

長良川ホール大型映像設備保守点検業務実施要領

長良川ホール大型映像設備点検業務実施要領は、長良川ホールの大型映像設備及び付帯関連設備が、常に良好な状態で稼働できるよう点検基準を示すものであり、その基準は次のとおりである。

また、点検にあたっては大型映像設備等に精通した技術者をもって、1年に1回以上実施すること。

1 スライド映写設備

(1) 1000W スライド映写設備

ア 状態確認・調整

(ア)空冷装置

(イ)ミラー(平、曲面)

(ウ)点灯装置

(エ)光軸

(オ)クセノンランプ

(カ)レンズ

(キ)コマ送り装置(差込式・回転式)

イ ミラー(平、曲面)クリーニング

ウ 各配線、接続端子部増し締め

エ 各部清掃

(2) 350W スライド映写設備

ア 状態確認・調整

(ア)空冷装置

(イ)ミラー(平、曲面)

(ウ)点灯装置

(エ)光軸

(オ)クセノンランプ

(カ)レンズ

(キ)コマ送り装置(差込式・回転式)

イ ミラー(平、曲面)クリーニング

ウ 各配線、接続端子部増し締め

エ 各部清掃

2 映写付帯設備

(1) スクリーン設備

ア 状態確認・調整

- (ア)張り込み部(はと目部含む)
- (イ)各ワイヤー及び締め付け部(巻き取りドラム、ネジ、ボルト類)
- (ウ)モーター、ギヤボックス及びセンサー、リレー、スイッチ類
- (エ)コントロール装置(各スクリーンサイズテスト)

イ ギヤボックス給油(必要に応じ)

ウ 回転部注油

エ ネジ、ボルト類及び配線、接続端子部増し締め

オ 各部清掃

カ バリマスク装置動作試験(単体動作、複合動作共)

(2) 映写設備に付随する音響設備

ア 状態確認・調整

- (ア)ドルビープロセッサー
- (イ)スピーカー(各チャンネル毎)

イ A チェーン測定、調整(ヘッド～ヘッドアンプアウト)

ウ 各機器間レベル測定、調整

エ B チェーン測定、調整(ヘッドアンプアウト～スピーカー)

オ 点検調整

カ 音圧レベル測定、調整

キ 配線、接続端子部増し締め

ク 各部清掃

3 プロジェクター設備

(1) 映像入出力点検・調整

ア パソコン

イ ブルーレイプレーヤー×2(再生、録画)

ウ モニター出力

エ HDMI ケーブル等による出力状況

(2) 音声入出力点検・調整

ア パソコン

イ ブルーレイプレーヤー×2(再生、録画)

ウ マイク

エ モニター出力

オ 内蔵スピーカー

カ HDMI ケーブル等による入出力状況

(3) ランプユニット点検

(4) 投影レンズ点検(2 種)

(5) 色相調整

(6) 映像試写総合試運転